

# 空気をきれいに

## 全熱交換器メンテナンスのお知らせ



全熱交換器ユニット  
**ベフティエール**

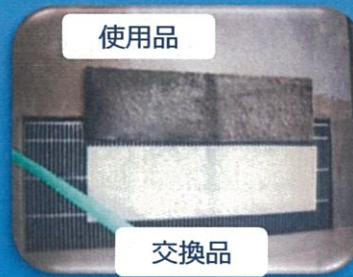
### ノーメンテナンスによる影響

- エアフィルター、熱交換エレメントの汚れにより送風量が低下することで室内の換気が十分にできず、**ウイルス等の感染リスク**が高くなる。  
(換気量が減ることで、室内の**二酸化炭素量も増加**します)
- 汚れがカビの繁殖や細菌の増殖に繋がり、異臭や健康被害の原因に。
- 空調機との併用時、熱負荷が増大し空調電力量増大の原因に。

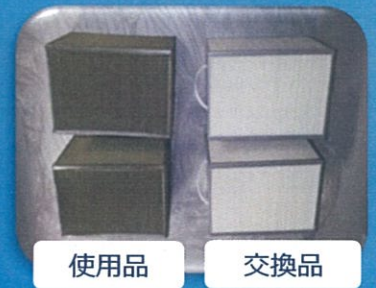
#### 天井内設置



#### エアフィルター



#### 熱交換エレメント

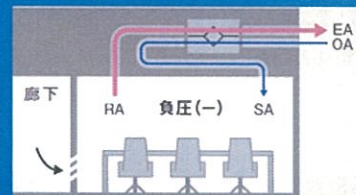


エアフィルターや熱交換エレメントがホコリ等で汚れていると、換気量が低下し、空気の入替えが出来なくなってしまいます。換気量の安定確保のためには、定期的な清掃・交換が必要です。  
※建築物環境衛生法（ビル管理法）および労働安全基準法では室内空気環境に関する基準が定められています。

### 運用改善

今お使いの全熱交換器も設定変更をすることで排気量の多い換気を実現可能！！

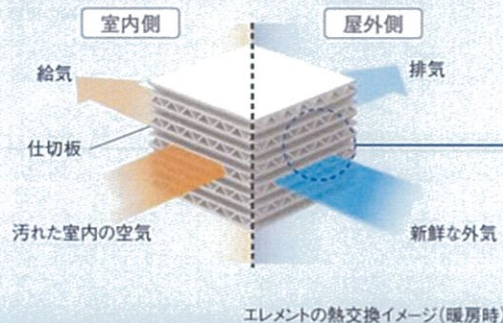
## フレッシュアップ<sup>®</sup>排気設定



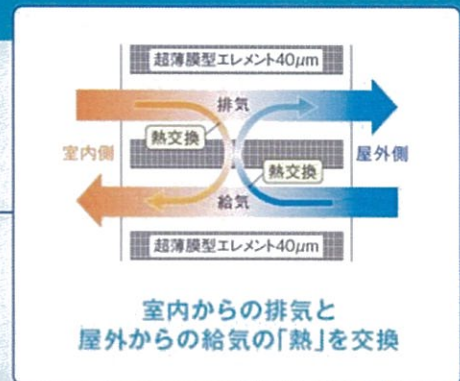
室内の汚れた空気が他の部屋に拡散するのを防ぎます。

### 全熱交換の仕組み

室内から排出する空気と外部から取り込む空気が、エレメントを通して「熱」を交換。換気による部屋の温度変化を抑え、空調負荷も軽減します。



エレメントの熱交換イメージ(暖房時)



室内からの排気と屋外からの給気の「熱」を交換



